

毎日の口腔ケアを大切に  
美幌歯科医師会から小学生に歯ブラシを寄贈

6月3日、美幌歯科医師会から教育委員会に、小学校の全児童分の歯ブラシ約170本の寄贈がありました。しらかし歯科の白木雅之さんから「口の中のケアを保って、健康的な生活を送ってほしいと思います」と宮管教育長に手渡しました。美幌歯科医師会からの歯ブラシ寄贈は、毎年6月の「歯と口の健康週間」に合わせて小学校の全児童に歯ブラシを贈っているもので、教育長は「健康は口の中から思っています。子どもたちには、頂いた歯ブラシで毎日きれいに歯の掃除をして、いつまでも自分の歯で食事ができるように口の中の健康を保ってほしいと思います」と、お礼を述べました。



▶歯ブラシ等を寄贈する白木院長(左)と宮管教育長

## 緑永福祉寮の入寮者を募集します

入寮・入居資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>○津別町に住所を有し、65歳以上の方</li> <li>○住宅環境が悪く、生活が困難な方</li> <li>○身のまわりのことを自分でできる健康な方</li> <li>○福祉寮の決められた規則を守る方(寮内禁煙)</li> </ul> ※介護認定を受けている方は、申し込みできません。 ※入居資格に満たないと判断した場合は、定員内でも入居をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。		
	戸数	2室 約25㎡	入居開始時期 随時
概要	○所在地 津別町字緑町2番地17 ○使用料(住宅費、食費、燃料費等を含む) ・夏季 36,000円(4月～10月) ・冬季 43,900円(11月～3月) ※夫婦で居住する場合は上記使用料に食費相当額が加算されます。		
	入居決定時に健康診断書を提出していただきます。 ※健康診断書の作成にかかる費用についてはご自身でご負担していただきます。		



福祉寮の入寮申込の際は、印鑑をご持参のうえ、役場の保健福祉課福祉係(6番窓口)までご来庁ください。また、申請に合わせ、現在の身体状況等の聞き取りを行います。

申込期限 随時受付します。

申込・問い合わせ先 保健福祉課 福祉係6番窓口 ☎77-8381

# 〔令和2年度〕振興公社決算報告

6月の定例議会において、(株)相生振興公社と(株)津別町振興公社の令和2年度決算が報告されました。両公社は、町が出資しているもので、地方自治法の規定によって事業報告と決算書の提出が義務付けられています。両公社から報告があった概要をお知らせします。

## 相生振興公社

〔事業報告〕  
 主事業である「道の駅あいおい」の営業を中心に20年目を迎えました。令和2年度は、新型コロナウイルスの流行による休業や時短営業、外出自粛による入出の減少、催事での実演販売の中止等により、大変厳しい経営となりました。しかし、町をはじめとするコロナ関連の助成金により、税引前当期利益148万7千円、法人税等充



相生振興公社損益計算書 単位：千円  
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

収入の部	
店舗販売事業収入	103,356
公共施設管理事業収入	7,447
営業外利益	4,461
収入合計	115,264
支出の部	
店舗販売事業原価	89,274
公共施設管理事業原価	6,039
一般管理費	18,342
営業外費用	122
支出合計	113,777
税引前当期利益	1,487
法人税等充当額	394
当期利益	1,093

## 津別町振興公社

〔事業報告〕  
 受託事業については、日常清掃業務8施設、特別清掃業務10施設、施設管理業務10施設、公園管理業務6施設、公衆浴場管理業務1施設は、当初の計画どおり事業を行いました。また、新型コロナウイルスの影響により、4月、5月分の受託業務の一部に休業要請があり、受託料が減収となりました。当初予定していない事業として、ファミリースキー場管理業務を新規受託しました。  
 指定管理者事業のグレステンスキーについても新型コロナウイルスの影響で5月中旬からの営業開始となりました。本格的な雪上シーズン



津別町振興公社損益計算書 単位：千円  
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

収入の部	
清掃管理事業収入	149,107
グレステンスキー事業収入	2,006
事業外収入	238
特別利益	0
収入合計	151,351
支出の部	
清掃管理事業原価	119,214
グレステンスキー事業原価	1,653
一般管理費	27,605
特別損失	2,000
支出合計	150,472
税引前当期利益	879
法人税充当額	722
当期利益	157

前の団体合宿もキャンセルとなり、営業日数73日で1198人(昨年度1507人)と昨年度を大幅に下回る利用実績となりました。  
 津別21世紀の森キャンプ場についても、新型コロナウイルスの影響で5月中旬からの営業となりました。7月初旬にキャンプ場周辺に熊が出没し、9月上旬まで閉鎖となりました。夏休み期間中に営業ができたことにより、日帰り利用者86人(昨年度507人)、宿泊利用者329人(昨年度1677人)と昨年度を大幅に下回る実績となりました。

経営状況については、昨年度に引き続き剰余金を計上することができ、安定した経営状況となりました。